

2026年10月20日

一般財団法人JR東日本文化創造財団

MoN Takanawa: The Museum of Narratives

「FASHION FRONTIER PROGRAM 2026」

12月12日（土）最終審査・授賞式を

MoN Takanawaにて開催

年齢や職業、経験、国籍を超えてファッションの未来を育成・創造する

アワードプログラム、ファイナリスト8名による

最終プレゼンテーション、最終審査にて受賞者を決定！

2026年12月12日（土）、「FASHION FRONTIER PROGRAM 2026（ファッション フロンティア プログラム 2026）」のファイナリストによる最終プレゼンテーションおよび授賞式が、MoN Takanawa: The Museum of Narratives Box1000にて開催されます。一般財団法人JR東日本文化創造財団が運営する「MoN Takanawa: The Museum of Narratives（モン タカナワ：ザ ミュージアム オブ ナラティブズ）」（以下、MoN Takanawa）は、連携機関として本プログラムに参画します。MoN Takanawaはファッションの領域においても、新しい世界につながる門となり、未来を創造する問いによって、それぞれの物語を紡ぎ、100年先へと文化をつないでいきます。

■ 「FASHION FRONTIER PROGRAM 2026」 について



FASHION FRONTIER PROGRAM 2025 ファイナリスト作品

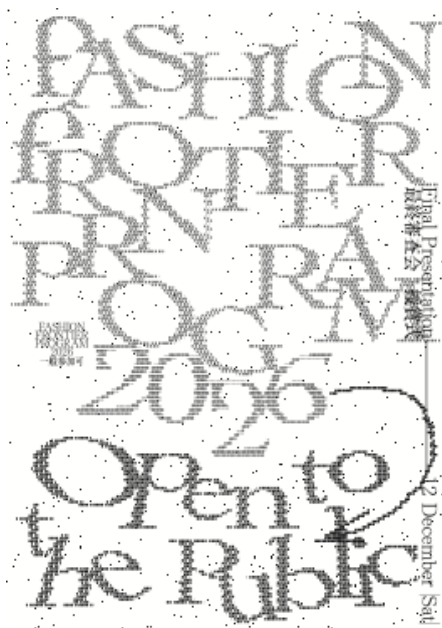
FASHION FRONTIER PROGRAMは、ファッション・デザイナーの中里唯馬が発起人となりスタートした、ファッションの未来を担う人材を発掘・育成するアワードプログラムです。

2021年に創設され、ソーシャルレスポンシビリティ(社会的責任)とクリエイティビティ(創造性)を併せ持つデザイナーの発掘・サポートを行っています。2026年度は、MoN Takanawa内の会場で講義や中間審査を重ね、12月12日(土)、Box1000にて、いよいよ最終審査・授賞式を迎えます。

本プログラムは、国内外の参加者によるプレゼンテーション、幅広いバックグラウンド・キャリア・国籍を持ち、多分野の第一線で活躍する審査員による審査も魅力の一つです。ファッションを単なる衣服やトレンドとして捉えるのではなく、社会や環境と深く関わるものとして考え、創造性と社会的責任を両立させながら、新しい価値観や未来のあり方を提示することを目指しています。

発起人の中里唯馬は、MoN Takanawaが工芸やファッション、音楽など、さまざまな表現領域の未来をつくるため、実験的な試みとともに展開する「MoNクリエイティブ・パートナー」を務めています。MoN Takanawaは中里との共創により、ファッションの領域においても新しい世界につながる門となり、未来を創造する問いによって、100年先へと文化をつないでいきます。

最終審査当日は、中里唯馬と特別ゲストによるシンポジウムも予定しています。チケット情報などの詳細については、11月にプレスリリースでお知らせします。



■ 開催概要

開催日: 2026年12月12日(土)

開催時間: 13:00~19:00(12:30開場)

会場: MoN Takanawa: The Museum of Narratives Box1000

主催: 株式会社YUIMA NAKAZATO LABORATORY

共催: 一般社団法人unisteps、FASHION FRONTIER PROGRAM実行委員会

後援: 環境省

スポンサー(50音順): 株式会社ゴールドウイン、セイコーエプソン株式会社、株式会社 大丸松坂屋百貨店、YKK株式会社

連携機関: MoN Takanawa: The Museum of Narratives

■ 中里唯馬について



1985年生まれ。2008年、ベルギー・アントワープ王立芸術アカデミーファッション科を卒業。2016年7月にはパリ・オートクチュール・ファッションウィーク公式ゲストデザイナーの一人に選ばれ、現在に至るまで日本人で唯一、パリ・オートクチュール・ファッションウィークにて自身のブランド〈YUIMA NAKAZATO〉のコレクションを発表し続けている。近年では、単独回顧展“BEYOND COUTURE”をフランスの公立美術館であるカレー・レース・ファッション美術館にて開催したほか、アメリカのボストン・バレエ団やスイスのジュネーブ国立劇場などで行われるオペラやバレエ等、舞台芸術の衣装デザインを行う。

■ 2026年度審査員(敬称略)

寒川裕人(美術家)

栗野宏文(株式会社ユナイテッドアローズ上級顧問 クリエイティブディレクション担当)

五箇公一(国立環境研究所生物多様性領域 特命研究員)

坂本美雨(ミュージシャン)

サラ・ソッザーニ・マイノ(Sozzani財団 クリエイティブディレクター)

中里唯馬(ファッション・デザイナー)
ナニーヌ・リニング(スカピノ・バレエ・ロッテルダム アーティスティックディレクター／オペラディレクター)
宮田裕章(慶應義塾大学医学部教授)
渡辺三津子(ファッションジャーナリスト)

■ ファイナリスト一覧(敬称略)

礪元アリシア茉彩
片岡弘生
コイ アレキサンダー
佐野結翔
ジェシカ・ノエミ・プショ
高平ふみ
ナタリー・フツテラー
成田英至

■ 伝統からマンガ、音楽、宇宙まで。文化の実験的ミュージアム

MoN Takanawa: The Museum of Narrativesについて

The Museum of Narratives の頭文字「MoN」には、新たな自分と出会う新しい世界への「門」、そして、未来を考え創造するための「問(問い)」の2つの意味が込められています。

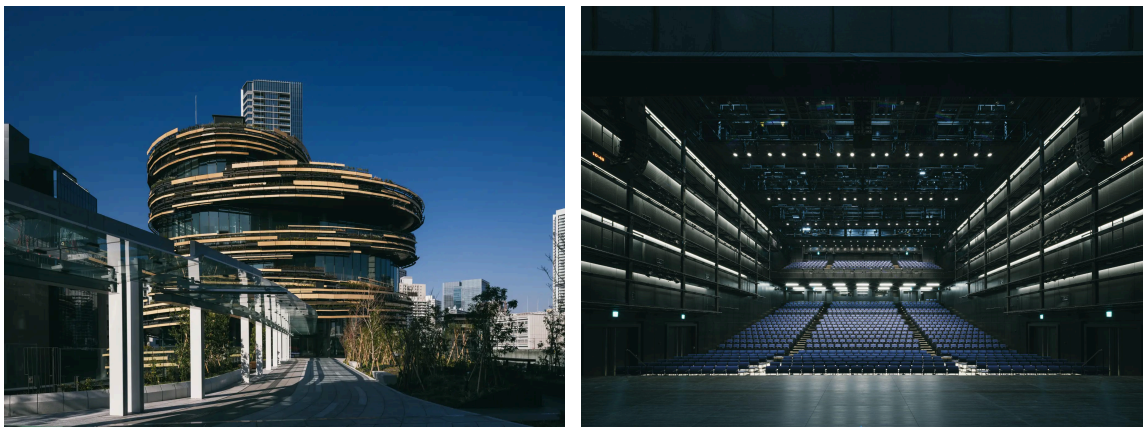


Photo: Yasuyuki TAKAKI

公式ウェブサイト:<https://montakanawa.jp/>
公式インスタグラム:<https://www.instagram.com/montakanawa/> (@montakanawa)
今後の詳細情報は、公式ウェブサイトおよびSNSを通じて順次発信します。

名称	MoN Takanawa: The Museum of Narratives
----	--

事業者	一般財団法人JR東日本文化創造財団
敷地面積	8,103.21 m ²
延床面積	24,314.31 m ²
高さ	44.19 m
階数	地上6階・地下3階
主用途	展示場、ホール、飲食施設 等
設計者・デザイナー	品川開発プロジェクト(第Ⅰ期)設計共同企業体 外装デザイナーアーキテクト／隈研吾建築都市設計事務所

■一般財団法人JR東日本文化創造財団について

当財団は「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」の企画運営を通して、日本の文化創造に貢献するための組織として2022年4月1日に設立されました。「100年先へ文化をつなぐ」をミッションに、これまで育まれてきた伝統や文化に現代の価値観やテクノロジーを融合させ、より広い時間軸と国内外のパートナーとともに国際的な共創、交流、発信を行っていきます。

※「MoN」、「MoN Takanawa」並びに「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」は、一般財団法人JR東日本文化創造財団の登録商標です。

<本件に関する問い合わせ先>

MoN Takanawa: The Museum of Narratives PR事務局

担当：伊藤真希子(080-4182-7503)

MAIL: press@montakanawa.jp